

6月29日からの大雨に伴う県民への知事コメント

(令和6年7月1日)

- 本日、広島市佐伯区に大雨警報が発表され、2時55分に避難指示が発令されたため、同時刻をもって、広島県災害対策本部を設置いたしました。
- これまでに、広島市をはじめ、県内の多くの市町で避難指示が発令されています。これは避難情報の警戒レベル4に相当する情報で、いつ災害が発生してもおかしくない状況です。危険な地域にお住まいの方は、直ちに避難してください。
- くれぐれも、崖、河川、用水路など、危険な場所には絶対に近づかないでください。
- 气象台によると、今後、明日昼頃にかけて断続的に雨が降り続き、1時間で最大50ミリの大雨が予想されています。
- 今夜も激しく降ると予想されておりますので、早めに安全な場所に避難してください。
- 過去の災害では、土砂災害でお亡くなりになった方が9割近くを占めております。県内では、断続的に雨が降り続き、土壌が緩んでおり、非常に危険な状態となっています。山の谷際や崖の近くなどにお住まいの方は特に危険です。
- また、水位が高まっている河川が複数あり、今後の状況によっては、その他の河川も、水位が急激に上昇する恐れがあります。
- 避難先は避難所でなくても構いません。親せきや知人宅、ホテルなど、とにかく安全な場所に避難してください。
- あなたの声かけが、避難を迷っておられる方のきっかけとなります。家族・知人に電話などで呼びかけたり、近所で声を掛け合って一緒に避難してください。
- また、現在大雨が降っていない地域でも、最新の気象情報や市町からの避難情報に十分注意してください。
- 繰り返しになりますが、大雨による災害の恐れが非常に高まっています。危険が迫る前に、災害から命を守る行動をとってください。